

令和3年4月20日

ベトナム社会主義共和国ドンナイ省人民委員会との 経済協力に関する文書を更新しました

令和3年4月20日、近畿経済産業局とドンナイ省人民委員会との間で、経済協力に関する文書を更新しました。今後、現地における日越企業間をつなぐコーディネータ組織の充実に加え、環境・省エネ分野における取組も進めていく予定です。

1. 背景

近畿経済産業局は、平成25年4月にベトナム社会主義共和国ドンナイ省人民委員会と、関西及びドンナイ省の経済発展を促進することを目的とした協力文書を締結し、これまで2回の更新を行い、継続的な経済協力の取組を行ってきました。その成果として、①関西企業に対する各種アドバイスを行う相談窓口「関西デスク」の設置(参考1)、②日越企業をつなぐ「コーディネータ組織」の設置(参考2)を実現しています。この度、更なる協力推進のため、平成29年9月以来3回目の更新を行うこととなりました。

2. 協力文書の概要

(1) 文書名

日本国経済産業省近畿経済産業局及びベトナム社会主義共和国ドンナイ省人民委員会による経済協力枠組

(2) 署名者

日本側：米村 猛 近畿経済産業局長

ベトナム側：カオ・ティエン・ズン ドンナイ省人民委員会委員長

(3) 協力内容

1) 裾野産業育成に関する協力

ドンナイ省における裾野産業育成及び集積を促進するため、関西の裾野産業がドンナイ省に進出しやすいビジネス環境の整備を推進します。そのために、ドンナイ省人民委員会は、関西企業に対する各種アドバイスや情報提供を行う機関(関西デスク及びコーディネータ組織)を設置します(拡充)。

2) 産業人材育成・供給に関する協力

ドンナイ省における産業人材が、ベトナム産業界を牽引しうる産業人材となり広く活躍できるようにするため、ベトナム人産業人材の育成を促進し、関西企業との人材交流を進めます(継続)。

3) 環境・省エネ分野における経済協力

ドンナイ省内の工業団地における環境負荷の軽減やエネルギー消費の効率化を促進するため、環境・省エネ分野でのビジネス交流を促進します(新規)。

3. 今後の展開

今後 3 年間、ドンナイ省において裾野産業や産業人材を育成するとともに、進出する日系企業と現地企業・教育機関との架け橋となるコーディネータ組織活動の充実に努めます。同時に、環境・省エネ分野のビジネス交流についても双方で協力して進めていく予定です。

(参考 1) ドンナイ省関西デスク

ドンナイ省に進出する日系企業のワンストップ相談窓口として、日系企業が現地で抱えるビジネス課題解決を図るため、平成 25 年に工業団地管理局内に設置。進出前／進出後に関わらず相談可能。メールアドレスは、kansai@diza.vn(日本語での対応可能)。

(参考 2) ドンナイ省コーディネータ組織

令和元年 5 月、ドンナイ省人民委員会がコーディネータ組織の設立を認可。同組織は、ドンナイ省内の計画投資局、商工局、工業団地管理局の行政官と大学・短大の教育関係者 11 名から構成。日本企業、ベトナム企業、地元大学のネットワーク形成を目指し、企業訪問、人材交流会、ビジネスマッチング会等を実施。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 通商部国際事業課長 藺

担当者: 奥西、片瀬

電話: 06-6966-6032

FAX : 06-6966-6087

